

北区中学生・高校生のための

職業教育キャラバン事業

将来あらゆる分野の職業にチャレンジできるよう、様々な分野で活躍している講師を中学校・高等学校に派遣し、職業を選択した経緯、方法、仕事への情熱とやりがい、苦心などをお話しいたします。お話を通して具体的で明確な職業イメージを持つことができるように実施し、職業選択の一つの参考となるように支援します。

平成30年度 事業実績

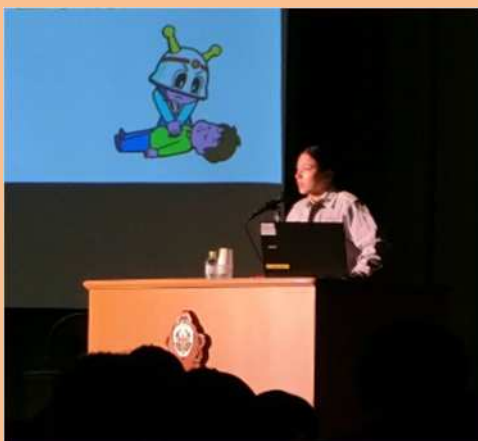
明桜中学校 7月9日（月） 小田嶋 良さん（パイロット）



<生徒の感想>

- ・ 周りに反対され、過酷な環境の中においても夢をかなえるために努力を積み重ねた点がすごいと思った。
- ・ 自分になりたい職業について詳しく学び、知識を深めたいと思った。
- ・ 諦めないことの大切さを学んだ。自分にできることを積み重ね、少しずつ夢に近づきたい。

王子桜中学校 12月15日（土） 鈴木 麻美さん（消防士）



<生徒の感想>

- ・ 「人の役に立ちたい」という思いから立派な女性消防士になった鈴木さんに感心した。
- ・ 消防士という職種について詳しく知ることができた。また、自分の将来について改めて考えることができた。
- ・ 価値観が変わった。自信を持って仕事を続けられるように自ら学ぶ姿勢を維持したい。

桐ヶ丘中学校 3月2日(土) 大塚 紀子さん(鷹匠)



<生徒の感想>

- ・自分が好きなことを仕事にしているのが素敵だなと思った。
- ・鷹匠について初めて聞くことが多く、とても興味深かった。
- ・言葉が通じない相手とコミュニケーションを図るため、様々な工夫をしながら接しているのが印象的だった。

稲付中学校 3月8日(金) おそど まさこさん(トラベルデザイナー)



<生徒の感想>

- ・障害の有無にかかわらず、「挑戦」することは大切だと思った。
- ・色々な人のためになる仕事に就きたいと思った。
- ・おそどさんのようにやりがいを持ってできる仕事を選びたいと思った。

稲付中学校 3月8日(金) 篠原 奈緒子さん(照明設計)



<生徒の感想>

- ・今回の話を聞いて、中学校や高校で勉強したことが仕事に役立つのだなと思った。今後は復習を徹底したい。
- ・篠原さんのように「やりがい」を持って働きたいと思った。
- ・給料に関係なく、自分が楽しんで取り組める仕事に就きたいと思った。

稲付中学校 3月8日(金) 川合 美千代さん(海洋学者)



<生徒の感想>

- ・些細なことがきっかけでこの仕事に就いたと聞いて、小さな出来事も大切にしようと思った。
- ・たとえ今の夢が叶わなかったとしても、好きなことを仕事にしたいと思った。
- ・仕事選びに迷ったときはその仕事をしている人に話を聞いて判断したい。